

2015 教育フォーラム in かすがい 参加報告

11月14日(土) 東部市民センターにて開催された『2015 教育フォーラム in かすがい ~第46回春日井母と女性教師の会・春教組教育講演会~』に市P連役員3名で参加しました。

講師は家事ジャーナリストの山田亮氏で、「きっと毎日が楽しくなる! 心地いい家族のカタチ~楽家事で親がゴキゲン! 子もゴキゲン~」という演題でご講演いただきました。

奥さんは京大教授、「私、めっちゃ家事苦手やねん」で始まった山田氏の主夫生活。軽快な京都弁で、楽家事のコツ、ゴキゲンな家族のあり方などお話をいただきました。

自分の事は自分でやるという「自事」を家族の1人1人にやってもらえば、家事が楽家事になるそうです。

たとえば、プチ家事3種目として

①キッチンと脱ぐ(決まった場所に。裏表揃えて。ポケットの中身を出す。)

②すぐかたづけ(お皿はすぐ洗う。洗面所の飛沫はすぐ拭く。)

③お風呂の後にカビ対策として1人ひとりがサッと水シャワーする。

を教えてくださいました。子どもが1人暮らしを始めるまでに、身につけさせるにはちょうどいいなあ、と思いました。

生活自立度チェック15問というものもあり、家族のカタチを考えるきっかけになりました。そして、家事・子育ては、分担でなく共同で行ない、しんどい事は伝えて共有、大切なのはコミュニケーション、共感することによって夫婦の絆、家族の絆が深まります。家族1人1人が、感謝と思いやりを持って「自事」をすれば、ゴキゲンな毎日を過ごせることを学びました。

なんとなくこなしているだけの家事でしたが、お話を聞いて、生きていく為の基本中の基本だとしみじみと思い知らされ、夫にも子ども達にもうま〜く伝授したいと思いました。